

●記念公演講師：陰山英男（かげやま・ひでお）先生



1958年兵庫県生まれ。岡山大学法学部卒。
兵庫県朝来町立（現朝来市立）山口小学校教師時代から反復練習で基礎学力の向上を目指す「陰山メソッド」を確立し脚光を浴びる。
2003年4月尾道市立土堂小学校校長に全国公募により就任。百マス計算や漢字練習の反復学習を続け基礎学力の向上に取り組む一方、そろばん指導やコンピューターの活用など新旧を問わず積極的に導入する教育法によって子どもたちの学力向上を実現している。



『近年、わが国では、「子育てのつらさ」、「教育の難しさ」などが頻繁に取り上げられ、「教育はいかにあるべきか」が大きな課題となっています。強い子を育てるために、親はなにをすればいいのでしょうか？生活リズムを整え、「家庭力」を向上することで学力は向上します。学力の根本は生命力にあります。学力向上は、家庭での生活習慣が大きく影響するのです。かつて、「ゆとり教育」の流れに抗して「読み書き計算」での徹底した反復学習と「早寝、早起き、朝御飯」の生活習慣確立の二つを柱にした実践を10年以上続けてきました。鉄棒のできなかつた子がぐるぐると回れるようになったり、国語の苦手だった子が難しい文章を暗記してしまう。計算の遅かった子がみるみるスピードを上げていく。まさに子供達は無限の可能性を秘めており、10年以上にわたる実践の中でそれを目の当たりにしてきました。陰山式学習法の本質は「子どもたちの可能性を伸ばすためには、なんでもする、何でも試みる」ということに尽きます。すべて子どもたちが教えてくれました。百マス計算だって、上手く指導するコツをつかめば、子どもたちは飛躍的に伸びていきます。問題は、その時、伸びたら次にどうするか。

教える側に次の一手がないと、子どもたちの成長はそこで止まってしまうのです。'02年、文部科学省が導入した「ゆとり教育」は、教育現場にさまざまな問題を引き起こし、近年、子供たちの学力低下が著しくなっています。そのためか、文科省は「ゆとり教育」から一転、「学力強化」へ動きだしました。しかし、子供のつまづきを放置したままでは、さらなる学力低下を招きかねません、「子供のつまづき克服は家庭での生活改善」が基本です。ひたすら目の前の子どもたちを見つめ、子どもたちと苦楽をともにすることです。我が子と存分に向き合える時間は意外に短く、しかも後から振り返れば家族の黄金期なのです。子どもはあっという間に親から離れていきます。今、わが子と向き合う大切さを再認識していただきたいと思います。私自身、いま学校がとても楽しく、子供という時間が充実しています。子供が何かできるようになったときに『やった』と笑う瞬間がありますが、この笑顔こそ私の喜びなのです。こうした教育に関わる喜びを、多くの教師や家庭がもう一度実感できれば、教育のあり方はまったく違ってくると思います。』（公式ホームページ・メッセージより抜粋）

立命館大学 教育開発推進機構 教授（立命館小学校副校長兼任）／大阪府教育委員会教育委員
文部科学省・中央教育審議会 教育課程部会委員／内閣官房「教育再生会議」有識者委員
著書：「本当の学力をつける本」「学力の新しいルール」（文芸春秋）
「陰山メソッド 徹底反復」シリーズ（小学館）……他多数

各プログラムご紹介

<1日目>.....

◆公開保育（参加は希望者のみ）

近畿支部加盟園、4園で実施されます。
→詳しくは7、8ページをご覧ください。

◆記念講演

開会式に続いての記念講演では、立命館大学教育推進機構教授・陰山英男先生にご登壇いただき、お話を伺います。

◆懇親会

恒例の懇親会は、近畿支部の先生方が、ご当地ならではの企画を検討中です。全国の総幼研教師が一同に集う交流の場、多くの仲間との語らいの時間をお楽しみください。

例年では各園毎の配席でしたが、今年は、「是色々な園の先生方との交流を」との近畿支部の意向を受けまして、一般の先生方は抽選での配席となりますので、ご了承ください。なお、園長先生方は、指定のお席となります。

<2日目>.....

◆分科会

2日目恒例の分科会は、今年度は7分会。各支部担当の4分科会と、本部担当の3分科会が実施されます。

→詳しくは5、6ページをご覧ください。

◆総括講演

大会の締めくくりは、例年通り、本会会長・秋田光茂先生にご出講いただき、2日間の総括をいただきます。改めて、総幼研の教育理念をじっくりと語っていただきます。

分科会

2日目の午前中は、各支部・本部担当を合わせて、7つの分科会が開設され、充実した研究発表や活発な討議が交わされます。各支部には、「未満児」「体育」「言語」「音楽」の4分科会をご担当いただきます。

また、本部では「園長研修」「主任研修」「発達障害」の3分科会を、開催いたします。

申し込み時には、参加ご希望の分科会を必ず第2希望までお書き添えください。



第25回教研大会音楽分科会の様子

●第1分科会「未満児」 担当：関東支部

未満児の知的活動は生活の中にあります。0歳児、1歳児、2歳児、それぞれの生活の流れの中の知的活動を研究課題とし、各園の特徴を生かした保育を各園が工夫し、実践的事例をとりあげ発表します。

- 助言者：太田富美先生
（総研スーパーバイザー）
- 発表園：エンゼル乳幼児園（埼玉）
八潮学園（埼玉）
風越保育園（長野）

●第2分科会「体育」 担当：近畿支部

機関紙『every』連載の「体育ローテーション」の題目を基に、各園の活動実践報告からみる理想的な体育ローテーションのあり方を検証します。①日課体育（体育ローテーション）、②課題体育、③未満児の体育ローテーション。

- 助言者：中村勝也先生（体育講師）
- 発表園：源氏ヶ丘幼稚園（大阪）
五字ヶ丘幼稚園（兵庫）
こぐま上野保育園（京都）

●第3分科会「言語」 担当：九州支部

言語活動の中から4つのテーマを決め、年齢別の取組みも交えながら研究発表をおこないます。テーマは、①未満児の言語活動、②運筆、③ことばあそび、④文づくり。今回担当される4園は、いずれも各テーマに初挑戦です。経過も合わせた実践発表を予定しています。

○助言者：濱田智峰先生
(総幼研インストラクター)

○発表園：保育所 めぐみ園(佐賀)
なごみ保育園(佐賀)
弥生が丘マイトリ幼稚園(佐賀)
鳳鳴乃里(佐賀)

※理事会の取り決めでは分科会発表園は3園となっていますが、今年度、九州支部では、佐賀の加盟園が担当することとなりましたので、4園の発表となります。

●第4分科会「音楽」 担当：北関東支部

毎日行う音楽活動。この活動が子どもたちにとって、より楽しい活動となるよう、自園の活動を見直しながら、実践を深め、研究をします。①「鍵盤ハーモニカ」…3歳児における鍵盤ハーモニカの導入と指導法の実践研究。②「うた」…わらべうた、抒情歌を通して日本の伝統的文化に親しみ、うたを楽しむ。③「合唱」…二部合唱への取り組みの研究。(5歳児を中心に、3・4歳児の活動をふまえて)

○助言者：西堀はるみ先生
(総幼研インストラクター)

○発表園：小山保育園(茨城)
若草明德幼稚園・保育園(茨城)
八千代ひかり幼稚園(茨城)

●第5分科会「園長研修」 担当：本部

現在、世代交代を抱えた園では、社会的な課題として、いかに園組織の継続性・卓越性をアップさせていくか考えていく必要があると思われる

ます。特に次代の経営者には、今後ますます不確定・不確実・不安定な社会環境における経営のかじ取りが要求され、必ずしも、先代の経験則を利用するだけでは、事業を目的地へ向かって進めることが難しい事態も予想されます。そこで、この研修では「次代私立園経営の戦略的思考」と題して、事業継続のために不可欠な戦略的思考とは何か、を考えます。

○助言者：今井茂先生
(株式会社ブレインアカデミー代表)

○対象：園長及び後継者の先生方

●第6分科会「主任研修」 担当：本部

「職員個々の能力を伸ばすコーチングの手法」と題して、他の職員とどのようなコミュニケーションをとることが、職員の能力を伸ばすことにつながるかを学びます。その際、「コーチング」という技術に注目して、自身のコミュニケーションを点検してみます。

○講師：川中大輔先生
(シチズンシップ共育企画)

○対象：主任

●第7分科会「発達障害」 担当：本部

「発達障害」とひとことで言っても、子どもたちの状態はさまざまです。

今回は「ちょっと気になる」を出発点に、まずは、お部屋の中の「ちょっと気になる子どもたち」への理解を深めたいと思います。「障害の理解」から「特性の理解」への第1歩にしていきたいと考えます。

また、総幼研会員園での取り組みを実際に発表していただき、私たちにまず何ができるかを考えます。

公開保育

1日目の午前中は、近畿支部加盟園4園を会場に、公開保育が開催されます。今回も、規模も歴史も様々な園にご担当いただいております。なお、各園受け入れに定員がございます。申込みが定員になり次第、締め切らせていただきますので、ご注意ください。

●パドマ幼稚園(大阪) 定員200名



・所在地：大阪府大阪市天王寺区下寺町1-1-30
・交通：

- ①大阪市営地下鉄堺筋線・近鉄『日本橋駅』⑧番出口より東へ、徒歩9分
- ②大阪市営地下鉄谷町線『谷町九丁目駅』③番出口より西へ、徒歩8分
- ③新幹線『新大阪駅』→大阪市営地下鉄御堂筋線『なんば駅』下車、東へ徒歩約15分

<公開保育>

公開保育開始時刻：午前9時～

●橋波保育園(大阪) 定員100名



・所在地：大阪府守口市大宮通1-14-20
・交通：

- ①京阪本線『西三荘駅』下車、徒歩5分
- ②京阪本線『守口市駅』下車、タクシーで約5分

<公開保育>

公開保育開始時刻：午前9時～

●ホザナ幼稚園(兵庫) 定員80名



・所在地：兵庫県神戸市灘区六甲町5-7-8
・交通：

- ①JR『六甲道』駅より徒歩約10分
- ②阪神電車『大石』駅より徒歩約15分
- ③阪急電車『阪急六甲』駅より徒歩約10分
- ④三ノ宮より市バスご利用の方→92系統 石屋川車庫前行きに乗車し約15分、『將軍通』下車徒歩約3分

<公開保育>

公開保育開始時刻：午前9時～

●宝地院保育園(兵庫) 定員80名



・所在地：兵庫県神戸市兵庫区荒田町3-17-1
・交通：

- ①JR『神戸駅』、阪急・阪神・山陽電車『高速神戸駅』より→神戸市営バスターミナル9系統、110系統の市バス乗車→神戸大学附属病院前下車→バス停のすぐ北側の道を西に入って50メートル

- ②新幹線『新神戸駅』より→神戸市営地下鉄『大倉山駅』下車徒歩約10分

- ③神戸空港より→ポーターナー『三ノ宮駅』下車、各線に乗換→JR『神戸駅』、阪急・阪神・山陽電車『高速神戸駅』下車→神戸市営バスターミナル9系統、110系統の市バス乗車→神戸大学附属病院前下車→バス停のすぐ北側の道を西に入って50メートル

<公開保育>

公開保育開始時刻：午前9時～

公開保育前泊ホテルについて

このページでは、各園最寄りの前泊施設のホテル候補を記載させていただきます。宿泊に関しましては、お手数ですが、各園でご手配いただきますようお願い申し上げます。また、記載の料金等は一応の目安として載せております。詳細は、ネット・代理店等でお調べください。

●パドマ幼稚園

シェラトン都ホテル大阪

(TEL) 06-6773-1111

・所在地：大阪市天王寺区上本町 6-1-55

大阪国際交流センターホテル

(TEL) 06-6773-8181

・所在地：大阪市天王寺区上本町 8-2-6

アウィーナ大阪

(TEL) 06-6772-1441

大阪市天王寺区石ヶ辻町 19-12

●橋波保育園

守口ロイヤルパインズホテル

(TEL) 06-6994-1111

・所在地：守口市河原町 10-5

・料 金：シングル…8,000 円～

ツイン…(2名利用) 13,500 円～ /1 部屋

…(1名利用) 12,500 円～

・交 通：京阪本線「守口市駅」直結、
地下鉄谷町線「守口駅」より徒歩 5 分

●ホザナ幼稚園

※ JR『三ノ宮駅』・私鉄『三宮駅』に近いホテル

三宮ターミナルホテル

(TEL) 078-291-0001

神戸東急イン

(TEL) 078-291-0109

ニューオータニ神戸ハーバーランド

(TEL) 078-360-7799

グリーンヒルホテル神戸

(TEL) 078-222-0909

神戸 三宮ユニオンホテル

(TEL) 078-242-3000

ホテルモントレ神戸

(TEL) 078-391-7111

※価格 6,000 円～

<前泊施設2> ※神戸市内で人気の高い有名ホテル

神戸ポートピアホテル

(TEL) 078-302-1111

ホテルオークラ神戸

(TEL) 078-333-0111

神戸メリケンパークオリエンタルホテル

(TEL) 078-352-8111

クラウンプラザ神戸

(TEL) 078-291-1121

神戸ベイシェラトンホテル

(TEL) 078-857-7000

※価格 8,000 円～

<予約について>

各ホテル共に、平日の宿泊であれば、『リーズナブルでお得なプラン』を設定しています。インターネットで検索いただき、ご予約されることをお勧めいたします。

●宝地院保育園

<前泊施設1>

チサンホテル神戸

(TEL) 078-341-8111

・所在地：神戸市中央区中町通 2-3-1

・料 金：シングル…7800 円～

ツイン…(2名利用) 15,800 円～ /1 部屋

(1名利用) 11,800 円～

・交 通：JR「神戸駅」より徒歩3分

<前泊施設2>

ホテル神戸四州園

(TEL) 078-341-2944

・所在地：神戸市中央区相生町 4-7-18

・料 金：シングル…8,295 円～

ツイン…15,225 円～

・交 通：JR「神戸駅」より徒歩 2 分

■ 教研大会参加申込の流れ

1. プログラム・日程の確認

本レポート3～8ページで、各プログラムの内容・日程をよくご確認ください。



2. 申込用紙に記入

このレポートと同封いたしました申込用紙に、必要事項を全て漏れのないよう、間違いなくご記入ください。特に以下の点にご注意ください。

A.参加プログラム・人数と料金の確認

→本大会参加費が1名29,000円、公開保育参加費が1名3,000円となります。その他交通費、メイン会場のシングル利用など、各々お間違いのないようご確認ください。

B.参加者のお名前

→会場手配・記念誌作成などの都合上、楷書で正確をお願いいたします。

C.分科会(参加の場合は公開保育も)の希望

→各々定員がございますので、第2希望まで必ずご記入ください。



3. 7月3日(金)までに参加申込

漏れなくご記入いただいた申込用紙を、事務局までご送付ください。参加申込の締切は、まことに勝手ながら7月3日(金)までとさせていただきます。各会場や、ホテルの手配、記念誌作成の関係上、お忙しいかとは存じますが、締切遵守について皆様のご協力をぜひよろしくお願いいたします。

お急ぎの場合はFAX(06-6771-5943)でお送りいただいても結構です。



4. 参加のご案内を確認する

7月中旬に事務局より参加のご案内をお送りいたします。そちらには、詳しい日程や各会場の地図などを記載するほか、参加費振込用紙なども送付させていただきます。お忘れなきようご確認ください。万一7月20日を過ぎてもご案内が届かない場合は、お手数ですが事務局(06-6771-6264)までご一報ください。



5. 7月24日(金)までに参加費振込み

当日、受付にてのお支払いになりますと、煩雑な事務処理でご迷惑をお掛けすることになると思われます。参加費は事前にお振込みをお願いいたします。なお、振込んでいただく料金は以下の2種類です。

■本大会参加費 1名 29,000円

シングル料金追加の方は1名プラス5,000円

■公開保育参加費 1名 3,000円



6. 7月30・31日の本大会に参加

充実した大会となりますよう、多くの先生方のご参加をお待ち申し上げます。